

3学年 校外学習



昼食は道の駅オアシスおぶせでとりました。持参したお弁当や小布施名物の栗おこわ弁当を食べている人がいました。道の駅の中の公園の木は紅葉が進んでとてもきれいでした。昼食後は、池の中のたくさんを動かしたりしました。

はじめに岩松院の見学をしました。岩松院には葛飾北斎が描いたといわれる八方睨みの鳳凰画があります。この鳳凰画は東西南北どこから見ても鳳凰が自分の方を見つめているように見えています。私達も様々な位置から鳳凰画を見ました。見る角度によって鳳凰の迫力が違い、とても驚きました。他にも有名な詩人、小林一茶が「やせがえる 負けるな一茶 これにあり」と詠んだ蛙合戦の池もありました。



11月17日(水)、3年生は校外学習で長野県長野市の善光寺と小布施町の岩松院と道の駅オアシスおぶせに行きました。バスでの移動は新型コロナウイルス感染症対策で間隔を空けて席に座るなど、これまでとは違う様子でした。移動中、車窓から見た長野の雄大な景色はとも美しく心を落ち着かせることができました。



仲見世通りの散策



本殿前での集合写真

最後に長野市の善光寺を見学しました。善光寺は長野周辺のお寺の中では最も規模が大きいお寺で、鎌倉や京都のお寺とは違った独特な雰囲気をはなつていました。本殿で「戒壇巡り」にも挑戦しました。戒壇巡りとは、寺の床下の真つ暗な回廊を巡り、壁にある錠に触れることができる極楽浄土へ行けるといわれているものです。床下は明かりがなく、暗い空間を私達は壁に手をあてながら進んで行き、錠に触れることができました。

長野は自然が豊かで景色も楽しむことができ、歴史や文化にも触れることができました。

球技大会

11月2日(火)、球技大会が行われました。今年の種目は「バドミントン」と「バレーボール」でした。スポーツの秋らしく、チームのメンバーと協力し、優勝を目指しました。

普段、関わるのが少ない他学年の生徒とも、試合を通して交流することができました。どのクラスも全力で競技に取り組み、生徒一人一人の本気を感じました。私も負けないよう、全力で試合に臨みました。

3年生にとって最後の球技大会でしたが、スポーツをする楽しさとともに、仲間と協力することの大切さを改めて学ぶことができました。充実した1日でした。



競技の様子



表彰式

1学年校外学習 in 荒船風穴

11月17日(水)の穏やかな秋晴れの中、1年生は校外学習で荒船風穴へ行きました。

講師の清流(総合的な探究の時間)の授業で、荒船風穴の歴史や冷風が出る仕組みについては学習していました。この日初めて、実際に荒船風穴の冷風を体感しました。

下仁田高校のオリジナルソング「荒船風穴テーマソング」のミュージックビデオ制作に取り組んでいる生徒は、風穴と紅葉に染まった山々の写真をたくさん撮っていました。

校外学習の後の振り返り学習では、班ごとに荒船風穴のことをまとめ、生徒研究活動発表会で発表しました。これから外に向けて、荒船風穴の魅力を発信していきたいです。

